



## キャンプ場が完成

### 花瀬公園レクリエーション村

県立自然公園でもある花瀬公園をできるだけ多くの人々に親しんでもらい、県民が健全な野外レクリエーション活動を行い気軽に利用できるようにこの広場をつくるため、町が県の協力により昭和53年度から57年度まで総事業費二億円で整備することになり、このたび53年度事業のキャンプ場が完成しました。

なお、本年度はフィールドアスレチック（親子供がいっしょに楽しみながら強健な心身をつくるための施設）を計画しています。

このほか、スポーツ広場、いこいの広場、フラワーランドなどが計画されており、自然環境に恵まれたりっぱな観光地として発展することが期待されます。

郡民体育大会を成功させよう

7月22日・田代町

う ま れ か わ っ た

川南地区（猪鹿倉，鳥淵地区）



(集落農道)

事業の概要 (単位 万円)

| 区 分              |                                                          | 総事業費   | 内53年度実施 |
|------------------|----------------------------------------------------------|--------|---------|
| 補<br>助<br>事<br>業 | 推 進 事 業                                                  | 900    | 300     |
|                  | 土地基盤整備<br>〔区画整理 33ha<br>用水路 2線〕                          | 27,000 | 10,000  |
|                  | 近代化施設<br>〔共同育苗施設 1棟<br>乾燥施設 1棟<br>農業機械格納庫 1棟<br>農業機械 1式〕 | 3,800  | 300     |
|                  | 環境整備<br>〔連絡道 4線850m<br>集落センター<br>新改築 2ヶ所<br>給水施設 2ヶ所〕    | 7,500  | 2,600   |
|                  | 予 備 費                                                    | 1,300  |         |
|                  | 小 計                                                      | 40,500 | 13,200  |
| 単 独 融 資          |                                                          | 4,800  | 900     |
| 計                |                                                          | 45,300 | 14,100  |

◎むすび  
以上、述べたように川南地区の新農構事業は順調に進んでおり、後二年後には、殆んど農地は整備され、従来、人力に依存していた農作業は大部分が機械化されて、地区最大の問題であった過重労働から解放されることとなります。  
しかしながら、余裕のできた労力は、農家それぞれの判断で畜産の規模拡大、又は、円芸作物の導入等、農家所得の向上に

つながらる方向に有効に活用しなければ、この事業の本当の目的は達成されないこととなります。  
私共は、川南地区が立派にモデル地区に育つことを期待すると共に、これをきっかけに、町内各地にこのようなモデル集落が続々と生れることを願っています。



(平原水道組合)

人口のうごき

6月1日現在

|        |          |
|--------|----------|
| 基本台帳人口 |          |
| 男      | 22,227名  |
| 女      | 24,600名  |
| 計      | 46,827名  |
| 世帯数    | 14,788世帯 |

町民のうごき

美 田 15 ヘ ク タ ー ル

新農構初年度事業終る



(整備された水田)

川南地区の新農構事業改善事業については、昨年、本紙により紹介しましたが、この事業は五十三年度から五十五年度まで三ヶ年、約四億円の事業を実施するもので、このほど圃場整備十五ヘクタールを主とした五十三年度事業が完成しました。本年の実施地区は昔の面影を

変し、整然とした圃場に生まれ変わりました。  
この事業の考え方、事業内容については、次のとおりです。  
◎事業導入の基本的な考え方  
本町の過疎が問題になってから、既に十年以上経っています。その最大の理由は町の基幹的な産業である農業の不振であ

るといえます。  
したがって、農業の振興をはかることが町の過疎対策であり農家のくらしの安定にもつながることになります。  
ところで、町の農業振興については、いろいろな問題が山積していますが、その主なものに次のような問題が考えられます。  
○農家の意欲の減退  
○土地基盤整備（圃場・農道・用排水施設等）のおくれ  
○米主体の農業経営  
○生活環境施設の整備のおくれ  
○高冷地的気象  
しかしながら、これらの問題も農家がやる気を起し、町が真剣になって取り組むなら決して解決できない問題ではないと考え、この際、町内にこの問題解決のモデル地区を作ろうというのが、新農構事業を導入した基本的な考え方です。  
◎川南地区の現況と将来の展望  
川南地区は、猪鹿倉、鳥淵の二集落で、農家戸数五十九戸、一戸当り経営規模は、田44アール、畑38アール、計82アール、肉用牛3.5頭となっており、町平均の66アールに比べると経営規模は比較的大きい。  
経営は米を主に、肉用牛、タバコが加わり、営農意欲は旺盛で、ほとんどの農家に後継者が

残っています。  
しかしながら、地区の農家は急傾斜地の棚田で、農作業の機械化が遅れ現在でも労働過重の原因となっている。  
また、農地の高度利用も不可能で、水田は殆ど米一作という一毛田が大部分で、農業所得は比較的低く、農外収入に依存している実情であった。  
町と地元の数回にわたる話し合いの結果、地区の問題点を解決してより豊かな村づくりを進めるため、53年度から新農構事業を実施することが決った。  
地区の事業内容とそのねらいは、おおむね次のようになっていきます。  
まづ棚田状の地区の農地を整備して、農作業の機械化を促進し労力の節減をはかり、余った労力は畜産の規模拡大と、円芸の導入に振り向け、従来の米主体の経営から、畜産主体の経営へ徐々に切替えて農家経営の向上をはかるということになっています。  
“梅雨はおもわぬ災害を招く”  
ガケ下・路肩は十分ご注意ください



## 町民憲章を積極的

### に活用しましょう

本年一月一日田代町民憲章が制定され、町内の各家庭に配布されたことは、ご承知の通りです。

この憲章は、田代の実態をみつめ、これからの田代の目ざす方向を示したものです。学校教育、家庭教育、社会教育等あらゆる場でこの憲章の精神が生かされ、本当に町民のものにならなければなりません。

私たちは、この町民憲章に親しみ、心のよりどころとして、

### ◎公民館図書室

#### の利用を!!

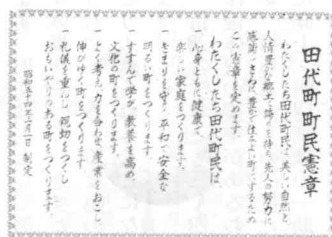
今年三月完成した田代町開発センター一階に、立派な図書室があります。

現在移転後の整理中ですが、すでにいつでも利用いただける状態にあります。約四千の冊数をはこり、内容的にも充実してきました。

町民の皆様方の利用をお待ちします。お気軽に立ち寄ってください。貸し出しもします。

中央運動場の屋外に電話がつけられました。  
二七五一番です。利用を!!

もつともつと活用したいものです。



田代町民憲章

### 文化財紹介

前号に続き、今回は若宮神社の樹木群について紹介します。若宮神社の境内及び背後の山には大木が数種みられますが、中でも次に掲げるものは、今年三月町の文化財に指定されたものです。これ以外にもたくさん樹木がありますが、若宮神社にかぎらず、どこであつても自然を大切に保護する心がけを持ちたいものです。残念ながら、落書きや、樹木をいためたりしてあるのを見受けます。ひとりひとりが、自然を、建造物を大切に保護し、保存していく気持ちをもちたいものです。

### 子供会リーダー研修会

五月十二日午後二時より町内の子ども会リーダーと育成者が集まり田代町開発センターで合同研修会が開かれました。池野部落他二部落の事例発表や意見交換のあと子ども会育成の映画を鑑賞し、お互いの研修を深めました。

### 梅雨です

衛生に気を  
つけましょう

|      |           |    |
|------|-----------|----|
| 楠    | 五二五M      | 一本 |
| ク    | 三三〇M      | 一本 |
| 杉    | 四九〇M以下二〇本 |    |
| 榎    | 二、三五M     | 一本 |
| ムクロジ | 一、九〇M     | 一本 |
| ナギ   | 二、六三M     | 一本 |
| イヌマキ | 二、五五M     | 一本 |

(数字は幹まわり)



若宮神社の大楠

## 田代分校ガンバル

### 女子剣道・教職員バレーに好成绩

南大隅高校田代分校の生徒、先生方共に最近スポーツ面で好成绩をあげた。

先づ女子剣道部は、第十七回大隅地区高校剣道大会で十二チームの参加中、団体戦で準優勝の成績を納めた。

#### △対戦成績▽

二回戦 田代高5-10 高山B  
三回戦 田代高3-12 串良商  
優勝戦 高山A3-12 田代高

#### △選手名▽

先鋒 半下石里子  
次鋒 長谷 郁代  
中堅 野口 厚子  
副将 山下あけみ  
大将 馬込司神子

次に、毎年行われる県内高校教職員バレーボール大会が、五月二十日、鹿児島経済大学ワールドハウスで行われ、これも準決勝に進出する好成绩でした。

#### △対戦成績▽

一回戦 田代高2-11 枕崎高  
二回戦 田代高2-11 鹿南高  
三回戦 田代高2-10 種子島  
準決勝 指宿商2-11 田代高  
更に、五月十九日行われた田代町内職場対抗バレーボール大会では優勝した。

#### △対戦成績▽



剣道部員の練習



5月11日、田代町武道場開きを行いました。神事や式典のあと、剣道、柔道、空手の型や練習が披露されました。(写真は空手の型)

準決勝 田代高2-10 田代小  
決勝 田代高2-10 役場  
おめでとうございます。